

令和8年
9月

消防だより

Fire department news

編集・発行
木更津市消防署 金田分署(表面)
〒292-0009 木更津市金田東1丁目18番地1
TEL 0438-40-1119
sho-kaneda@city.kisarazu.lg.jp
木更津市消防本部 予防課(裏面)

自然災害に備えましょう

日本は、地震や台風、大雨など様々な自然災害が発生しやすい国です。
「自分は大丈夫」と思わず、いざという時に備えて、一人ひとりが防災意識を高めることが大切です。
今一度、ご家庭で防災対策を見直してみましょう。

台風が来る前の確認

家の周りを点検

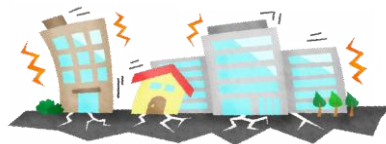
- 飛ばされやすいものは屋内へ収納する
- 避難場所の確認
- ハザードマップの確認



地震に対する備え

身の安全の備え

- 家具類の転倒・落下防止対策をする
- けがの防止対策をとる



台風接近中の注意点

- 不要不急の外出は控えましょう
- 増水した川や用水路、海には絶対に近づかないでください
- 強風時は飛来物による事故に注意しましょう



非常持出品の準備

- 避難の際にすぐに持ち出せるように非常持出品をまとめておきましょう

持出品の例

- ・飲料水(1人あたり1日3ℓ)
- ・非常食(1人あたり1日3食)
- ・懐中電灯・衣類
- ・貴重品・常備薬



木更津市 きさポン

これまでの河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮に関する情報は、警戒レベルとの対応が複雑でわかりにくくなっていたけど、今回の改善により、避難情報が5段階の警戒レベルに対応し避難の判断がしやすくなったんだ！



国土交通省 気象庁ホームページ
新たな防災気象情報について

消防職員による高齢者宅防火対策チェック

消防署では、木更津市在住の方のうち、希望する方を対象に住宅防火対策チェックを実施しています。
火災を予防するために活用を検討してください。

対象者	市内在住の原則として75歳以上の後期高齢者世帯で、希望される方を対象に実施しています。
実施方法	消防職員が消防車で訪問し、宅内の火気使用状況、コンセントの管理状況、住宅用火災警報器設置状況について確認し、火災予防対策のアドバイスをします。所要時間は、おおむね30分です。
実施日時	午前9時30分～午後5時00分(正午から午後1時00分を除く) 申込時に訪問日時を調整します。災害発生時には出動するため訪問できない場合があります。その際は追ってご連絡をします。
申込方法	電話、メール、ファックス又は消防署窓口で受け付けています。 木更津市潮見2丁目1番地 木更津市消防本部(2階消防署予防係) 電話番号 0438-22-0119 ファックス 0438-22-0151 メール sho-shoubo@city.kisarazu.lg.jp



木更津市役所公式ホームページ
消防職員による高齢者宅防火対策チェック

秋の火災予防運動期間中【令和8年11月9日(月)から11月15日(日)】は年齢を問わず希望する全世帯を対象に防火診断を実施します。詳しくは広報きさらづ11月号でご案内します。

～感震ブレーカーの設置をご検討ください～

大規模な地震が発生すると、停電から復旧した際に、倒れた電気ストーブや損傷した配線などが原因となり、「通電火災」が発生するおそれがあります。

阪神・淡路大震災や東日本大震災でも、多くの火災が電気に起因して発生したとされています。そこで有効なのが「感震ブレーカー」です。

感震ブレーカーとは？

地震の揺れを感知すると、自動的に電気を遮断する機器です。震度5強程度以上の揺れを感知すると感震ブレーカーが作動し、電気火災の発生リスクを低減します。

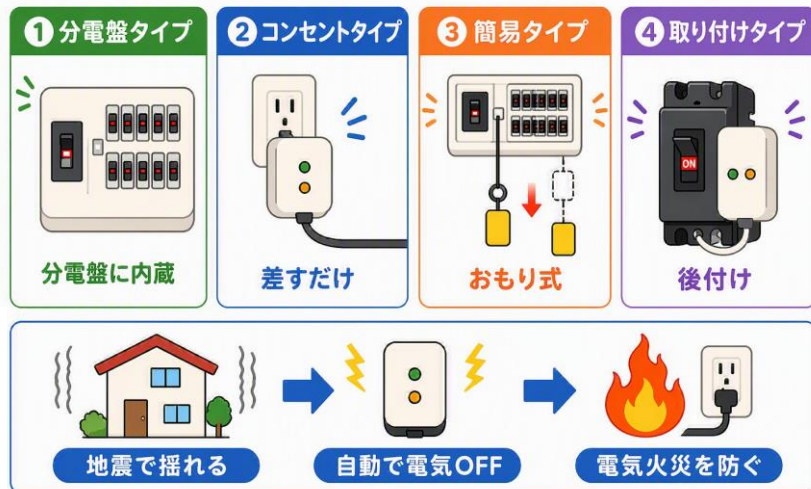
主な効果

- ✓ 通電火災の予防
- ✓ 外出中や避難時でも自動で作動
- ✓ 住宅火災による被害の軽減



総務省消防庁案内チラシ
地震による電気火災対策を！

感震ブレーカー 4種類



リチウムイオン電池からの出火に注意！！

近年、リチウムイオン電池が内蔵された製品を火源とする火災の件数が増加しています。取扱い方法をよく確認し、異常を感じた場合は、すぐに使用を中止して下さい。

リチウムイオン電池が搭載されている製品例



もしも発火・発煙したら？

- 火花や煙が激しく噴出している場合は、**身の安全を確保**する。
- 火花や煙の勢いが収まったら、**大量の水や消火器で消火**する。
- 消火後、可能であれば**水没**させる。
(熱くて火傷の危険がありますので十分に注意してください。)



総務省消防庁案内チラシ
モバイルバッテリー火災の初期消火

リチウムイオン電池搭載品の火災を防ぐポイント！

- 製品情報やリコール情報を確認して購入する
- 非純正のバッテリーの取扱いに注意する
- 強い衝撃を与えない
- 高温下に放置しない
- 異常を感じたらすぐ充電・使用を中止する
(例)
 - ・充電中や使用中に以前より熱くなる
 - ・膨張や変形している
 - ・不意に電源が切れる
- 一般ごみと一緒に捨てない

リチウムイオン電池を搭載した製品が、一般ごみなどと一緒に廃棄されると、ごみ収集車で圧縮されることにより火災が発生するおそれがあります。廃棄方法を確認して、正しく捨てましょう。



木更津市役所案内チラシ
令和7年10月1日から資源ごみ・ごみの分け方・出し方が変わります。

木更津市消防本部 予防課 木更津市潮見2丁目1番地
電話：0438-23-9183
メール：sho-yobou@city.kisarazu.lg.jp